

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

イ. 中小企業の経営支援に関する取組方針

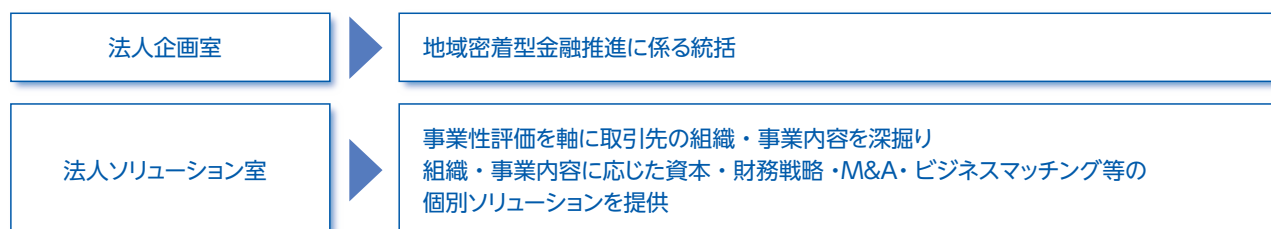
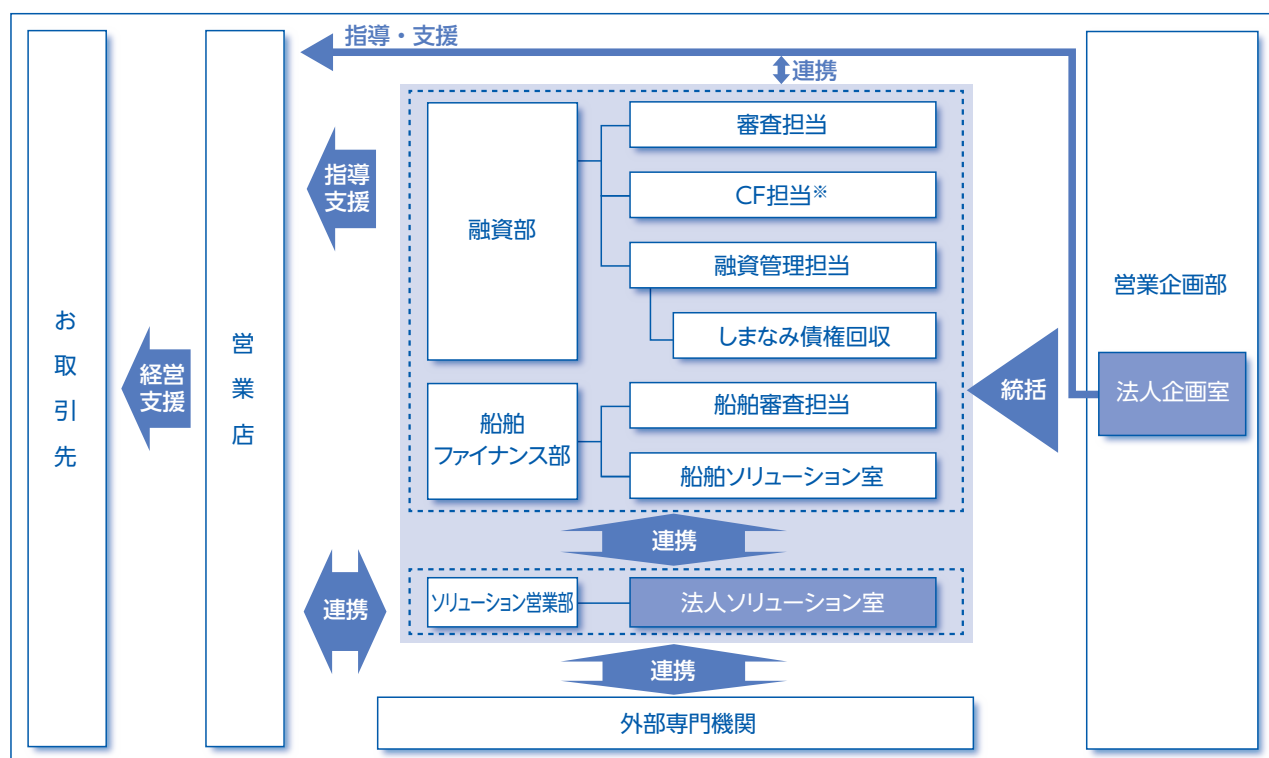
広島銀行では、お取引先への円滑な資金仲介機能を最大限に発揮することが、地域金融機関の最も重要な使命・役割と捉え、お取引先の経営支援に向けた取組みを強化し、経営目標の実現や経営課題の解決に向けた最適なソリューションを提案してまいります。

これらの取組みは、金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨と同じものと考えております。「金融仲介機能のベンチマーク」のうち、広島銀行が積極的に推進を図っていく取組みを開示し、皆さまにご理解いただけますよう努めてまいります。

なお、該当の取組みにつきましては、**ベンチマーク**と表示しております。

ロ. 中小企業の経営支援に関する態勢整備（外部専門家・外部機関等との連携を含む）の状況

広島銀行の地域密着型金融推進体制（2015年4月～）

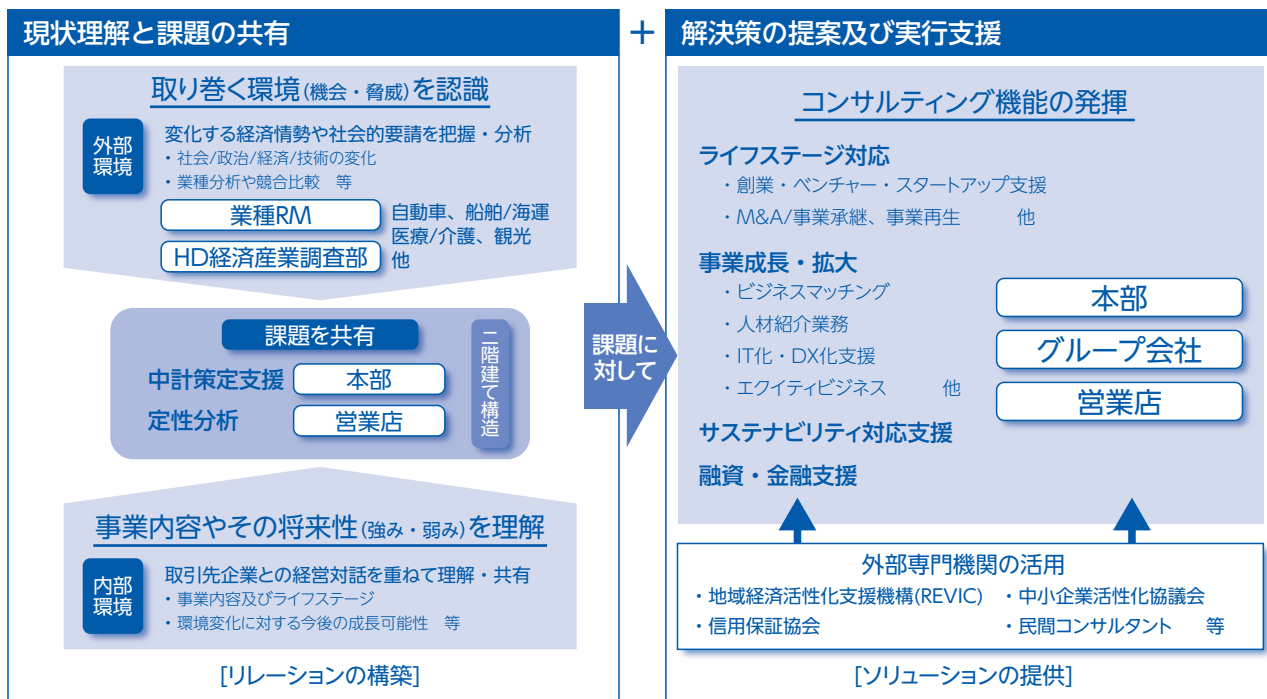


※CF担当：企業財務内容改善支援

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

広島銀行では、お取引先の事業の内容や成長可能性等を適切に評価（事業性評価）し、融資や本業支援を通じて地域産業の活性化に取り組んでおります。

そのために従事者の目利き能力の発揮や外部環境等の分析によって、お取引先の真の課題を明らかにするとともに、外部専門機関等の活用も含め解決策の幅広い提案及び実行支援を実施しております。



事業性評価に係る取組実績

ベンチマーク

広島銀行をメインバンク（融資残高1位）としている企業のうち経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数（2023年3月末時点、グループベース）	4,471先
広島銀行をメインバンクとしている企業数全体に占める割合	71.2%
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	2021年3月末/12,009億円 2022年3月末/12,559億円 2023年3月末/12,826億円
事業性評価の結果をもとに経営者との対話を行っているお取引先（純預金先含む）（2023年3月末時点）	4,791先
うち労働生産性向上のための対話を行っているお取引先（純預金先含む）	4,774先
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高（2023年3月末時点）	4,254先/8,445億円
全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）	13.2%/14.0%
本業支援先（2022年度）	721先
うち経営改善が見られた先	448先
ソリューション提案先とその融資残高（2022年度）	2,993先/9,661億円

定性分析について

定性分析とは、お取引先をもっと良く知り、お取引先の強み・課題を把握するなかで、真に必要な融資やコンサルティングの提供につなげていくために活用しているツールです。

	2012年度～2022年度
定性分析実施件数	5,741件

中計策定支援について

中計策定支援とは、お取引先の事業構造や強み・課題を正しく理解することを通じて、中期経営計画策定をサポートし、課題解決に向けたコンサルティングを行っていくものです。

	お取引先企業の実態把握	中期経営計画策定のサポート
中計策定支援の実績 (2010年度～2022年度)	278件	135件

さらに、コンサルティング機能の発揮に向けた態勢強化として、成長分野・新規事業分野への対応を強化し、他行との差別化を推進するほか、お取引先の将来性や技術力を的確に評価する「事業性評価」や「提案力」の更なる向上を目指して人材を育成しております。

成長分野・新規事業分野への対応強化

成長分野	■事業承継への対応	▶M&A ▶事業承継対策	法人ソリューション室
	■高齢者ビジネス	▶相続対策 ▶信託の活用	個人ソリューション室
	■海外ビジネス	▶海外ビジネス支援 ▶外国為替取引 ▶為替・金利リスクヘッジ	国際ソリューション室
	新規事業分野	▶ベンチャー・スタートアップ支援	グループ会社への活用による推進

「事業性評価」や「提案力」の向上に向けた人材育成

「事業性評価」向上に向けた取組み

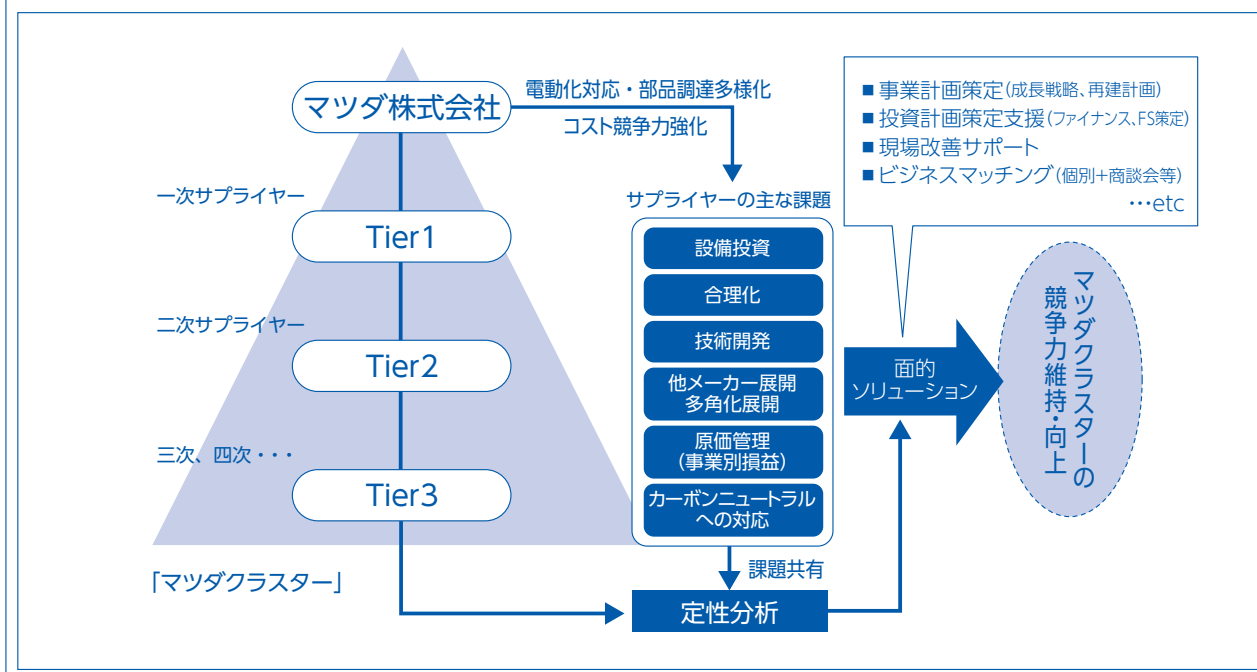
	2023年度上期実績
バンキング業務マイスター研修(事業性評価研修)	19名実施
融資トレーニー	9名実施

「提案力」向上に向けた取組み

	2023年度上期実績
コンサルティング能力強化プログラム	7名実施

広島銀行の目利き能力について 自動車産業への取組み（広島銀行支援の全体像）

- 広島県には、マツダ株式会社を中心に、数多くの部品メーカー（サプライヤー）が集積（クラスター）しており、広島銀行は融資部に自動車関連審査担当、ソリューション営業部法人ソリューション室に自動車関連担当を設置し、この「マツダクラスター」全体をお取引先の対象と捉えております。
- マツダ株式会社や自動車業界の現状把握・動向分析を行い、地域経済への影響が大きいサプライヤー（Tier1、Tier2、Tier3...）のお取引先の経営改善支援や事業計画策定支援等を積極的に実施しております。



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

広島銀行の目利き能力について 医療・介護業界への取組み（各種ニーズへの対応）

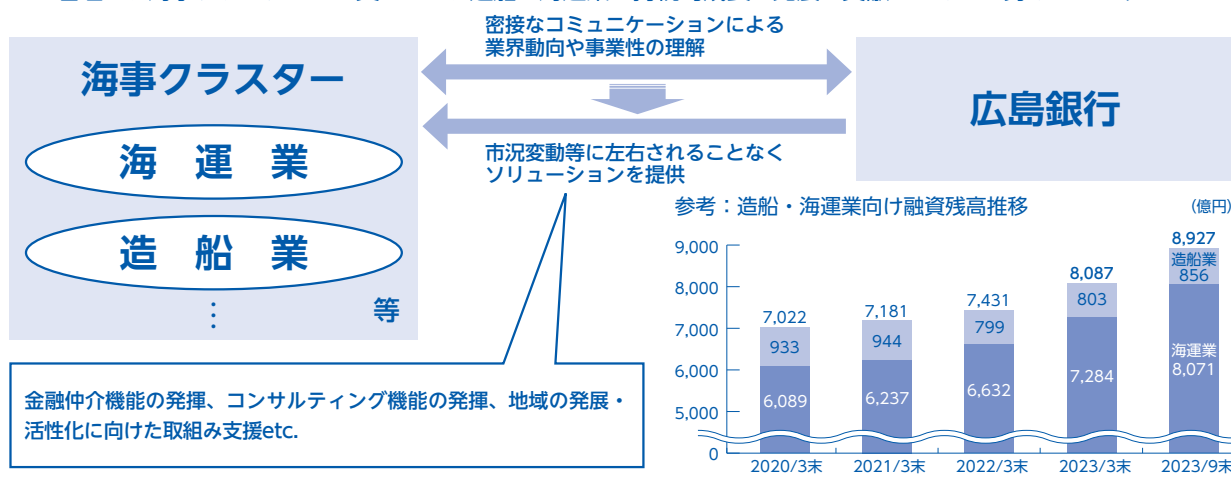
- 医療・介護事業は、地域に必要不可欠な社会的インフラであり、広島銀行は融資部に医療介護関連審査担当、ソリューション営業部法人ソリューション室に医療関連担当を設置し、お取引先の経営改善支援や事業承継等の課題解決に向けて積極的に取り組んでおります。
- お取引先の様々なニーズに対応するため、医療機関や外部コンサルティング企業へのトレーニー派遣などにより専門的な人材の育成に努めております。

- ◆ 病院
- ◆ 診療所
- ◆ 介護事業者等

- ▶ 事業計画策定支援
- ▶ 経営推進サポート支援（戦略意思決定支援、報酬改定対応）
- ▶ 新規開業支援（診療圏調査、開業シミュレーション検証）
- ▶ 事業承継・M&A支援

造船・海運業への取組み

- 瀬戸内の基幹産業の一つである造船・海運業は、海運市況や為替変動の影響を大きく受けます。広島銀行では、専門部署である船舶ファイナンス部を設置し、業界関係者の皆さまと密接なコミュニケーションをすることで、業界動向や事業性の理解をすすめ、市況に左右されことなくソリューションを提供しています。
- 2023年10月には、海運業界の気候変動リスクに対する金融機関の世界的な取組として設立された「ポセイドン原則」に署名し、海事クラスターの一員として、造船・海運業の持続的成長・発展に貢献できるよう努めています。



ハ. 中小企業の経営支援に関する取組状況

（支援内容、外部専門家・外部機関等との連携、取組事例等）

広島銀行では、お取引先企業との対話を深め、ライフステージに応じた最適なコンサルティング提案を行うなどお取引先企業の成長支援・企業価値向上等に取り組んでおります。

ライフステージ別のお取引先数

ベンチマーク

2023年3月末時点

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	32,132先	1,397先	2,175先	17,261先	1,879先	1,986先
ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	60,302億円	1,411億円	7,090億円	30,656億円	2,496億円	1,506億円

※過去5期分の財務データが不明な先等については、ライフステージ判定ができないため、全与信先のみを含めております。そのため全与信先と各期の合計は一致しません。

a. 創業・新規事業開拓の支援

創業・新規事業開拓を目指すお取引先への取組みとして、公的助成制度の紹介、ファンドの活用を含め、事業立上げ時の資金需要にお応えするほか、技術力・販売力等を踏まえた新事業の価値の見極めを実施しております。

企業育成ファンドの活用

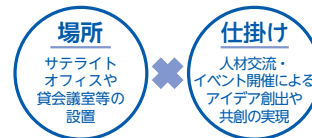
企業育成ファンドの活用等、外部機関との連携強化を図っております。

	企業育成ファンドを通じたベンチャー企業への出資額
2023年度上期中出資額	6件/61百万円
2023年度上期末残高	7件/1,053百万円

コワーキングスペース「Hiromalab（ヒロマラボ）」の開設

地域経済活性化につながるスタートアップ等支援を目的としたコワーキングスペース「Hiromalab（ヒロマラボ）」を2022年12月に開設しました。

サテライトオフィスや貸会議室等の場所の提供と共に、イベント開催などにより地域のスタートアップ・ベンチャーから学生まで幅広い属性のニーズを集め、交流やコミュニティ組成を促すことで、新たな事業や起業の創出に取り組んでいます。

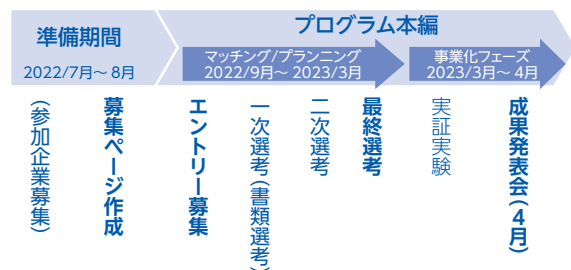


広島オープンアクセラレーター2022の開催

広島県内企業の多様な事業領域や豊富な経営資源と、全国のスタートアップ企業の特徴あるサービスや技術を結び付け、新たな事業の創出にチャレンジするアクセラレータープログラムです。

2019年に広島県の公募事業としてスタートし、現在は広島銀行とCreww株式会社の主催事業として開催しています。第4回目の開催となる2022年度は、地元企業3社が参加し、全6件の協業案件が採択され事業化を検討中です。

スケジュール



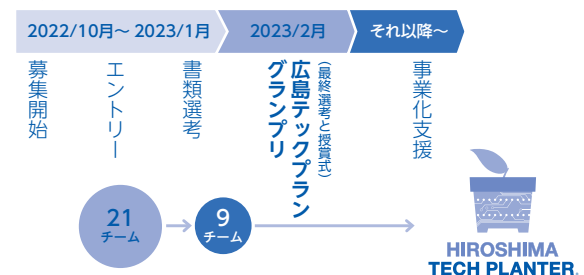
広島テックプランターの開催

2020年に、株式会社リバネスが展開するシーズ発掘アクセラレーションプログラム「テックプランター」の広島地域版として初めて開催しました。

大学等の研究シーズを発掘し、事業化から成長に至るまで一貫して支援する中で、大学発ベンチャー支援のエコシステムを構築しています。

第3回目となる2022年度は、21チームの応募がありファイナリスト9チームを選出し、2023年2月に「第3回広島テックプランングランプリ」（ファイナリストによるプレゼンテーション）を開催しました。

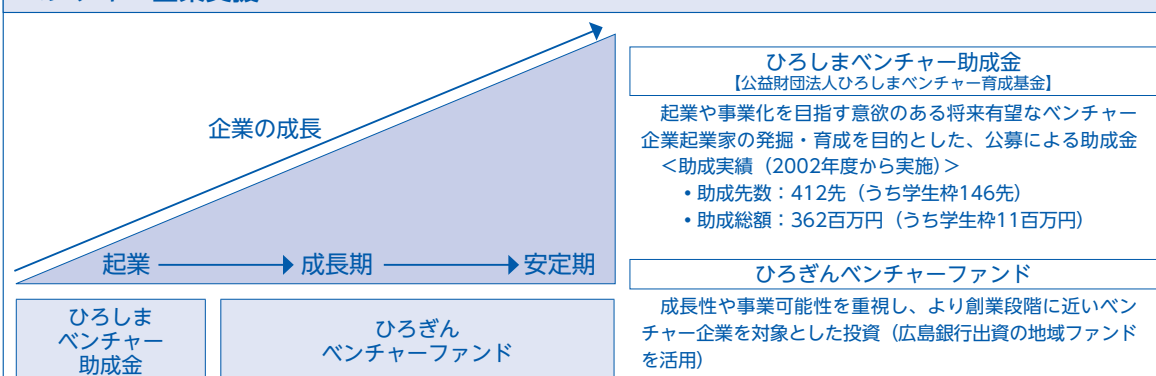
スケジュール



ベンチャー企業支援への取組み

- ・地域経済の活力向上のために、「創業の活性化」やベンチャー企業等による「新たな事業創出」が強く求められております。
- ・適切かつ積極的な資金供給を行うとともに、広島銀行のネットワークを活用しながら、創業や事業成長への支援を行うことで、地元経済の活性化に寄与し、地域密着型金融を実践しております。

ベンチャー企業支援



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

(参考) 創業期のお取引先に対する支援

ベンチマーク

創業・新事業立上げ時だけでなく、創業期^{*}のお取引先に対する支援も行っております。

※創業期：創業から5年までの期間

	2022年度実績
創業期のお取引先支援先数	468先

b. 成長段階における支援

お取引先の成長段階における支援として、M&Aによる業務拡大やビジネスマッチングによる新たな販路拡大支援、海外進出など新たな事業展開に向けての情報提供や助言の実施、動産・債権譲渡担保融資、知的財産担保融資の活用など、より幅広い融資スキームを提供しております。

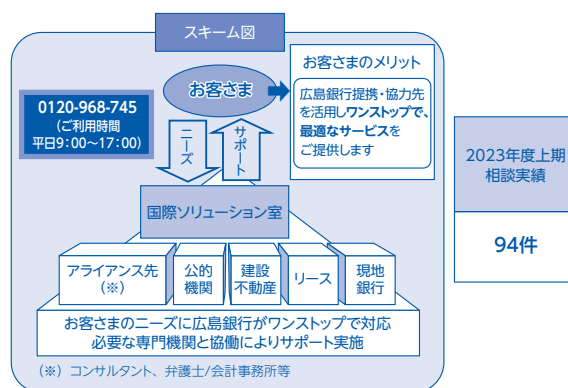
中小企業の多様化するニーズへのサポート

外部環境の変化と、お取引先の多様化するニーズに対応するため、M&Aによる業務拡大やビジネスマッチング業務による販路拡大のサポートに加え、子会社ファンドによる資本（エクイティ）出資を通じた伴走型支援により、事業成長に関する支援を行います。

	2023年度上期実績
エクイティを通じた成長支援社数 (投資額)	2社/346百万円
ビジネスマッチング成約件数 (有償ビジネスマッチングのみ)	382件

海外ビジネスのサポート

国際ソリューション室では、上海・バンコック・シンガポール・ハノイの各海外駐在員事務所と連携し、お取引先の販路拡大や海外進出などの様々なニーズにワンストップで対応しております。



市場型間接金融手法の活用

中小企業の資金調達ニーズに基づき、各金融機関をとりまとめシンジケート団を組成し、シンジケートローンのアレンジするなど市場型間接金融手法の活用を図っております。

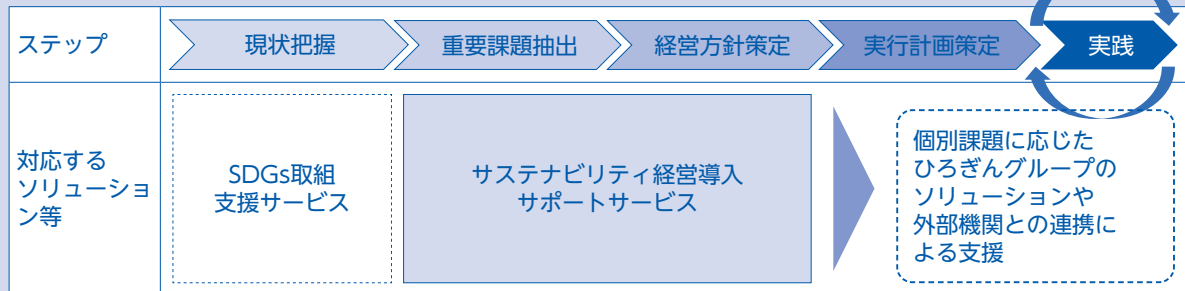
	2023年度上期実績
シンジケートローン組成実績 [*]	14件/69,610百万円

※広島銀行がアレンジャー（幹事）として組成した実績

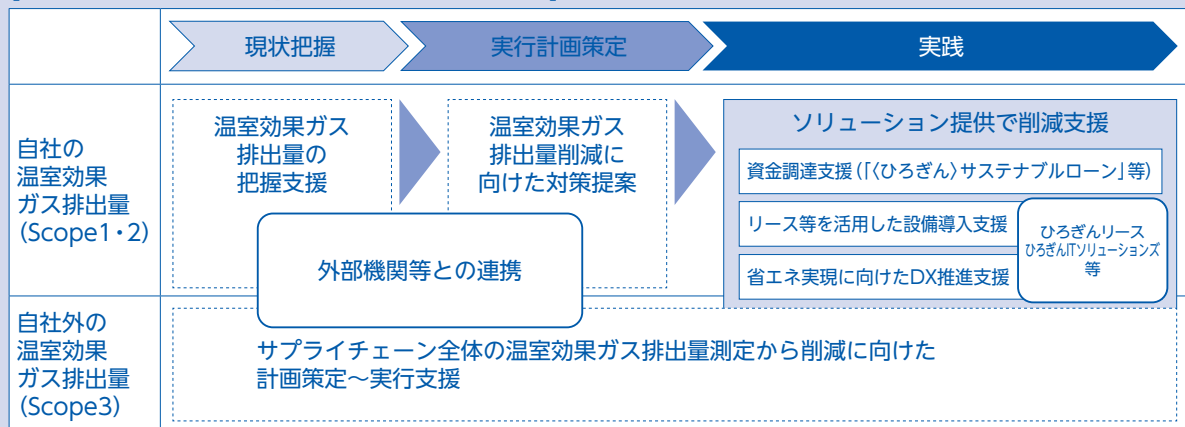
地元企業のサステナビリティ向上支援への取組み

- カーボンニュートラル対応やSDGsへの取組みは、企業にとって社会的要請事項であり、企業自身のサステナビリティ向上にも欠かせない要素となっています。
- 広島銀行では、カーボンニュートラルやSDGsを切り口としたお取引先との対話を通じて、それぞれのお取引先と課題・ニーズを共有したうえで、サステナビリティ向上に向けた啓発から現状把握、方針策定、実践支援まで、ひろぎんグループ各社やアライアンス先と連携したソリューション提供により、ニーズに応じたご支援を行ってまいります。

【SDGs/サステナビリティ経営実現へのステップと対応するソリューション】



【カーボンニュートラル対応支援コンサルティング】



〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス (2020年1月創設)

地元企業のSDGsへの取組促進に向け、企業のSDGsへの取組状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを行う法人向けサービス「〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス」を2020年1月に創設しております。

【サービス概要】

対象となる方	広島銀行と預金取引のある法人のお客さま
サービス内容	SDGsへの取組状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施 【取組状況の確認と必要対応事項の整理】 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したチェックシート (5分野35項目) により、企業のSDGsへの取組状況を確認し、必要対応事項を整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 【対外PR支援】 専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページの掲載等に使用可能なデータを提供 【その他】 希望に応じ、広島銀行からニュースリリースを実施
利用手数料	110,000円 (消費税込)
累計実績 (2023年9月末時点)	
〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス	654件

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス(2022年1月創設)

法人のお取引先を対象とし、カーボンニュートラル対応に限定せず、環境・社会課題を解決しながら、自社の財務・非財務面の持続的な成長を実現する“サステナビリティ経営”の導入・実践をサポートするサービスを2022年1月に創設しております。

広島銀行専用の分析ツールを用いて、単独ではノウハウ・時間が足りない等により対応しにくいSDGs・ESGの観点からの分析を行い、経営者の方との複数回のディスカッションを通じて、企業理念や経営者の方の想いを踏まえながら、“サステナビリティ経営”の第一歩となるマテリアリティの特定と方針策定、対外公表までをサポートします。

[サービス概要]

対象となる方	広島銀行と預金取引のある法人のお客さま
サービス内容	経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの ①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータ (策定した方針は、希望に応じて広島銀行からニュースリリースを実施) ②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポート 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバックも実施
利用手数料	1,100,000円(消費税込)

	累計実績(2023年9月末時点)
〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス	11件

〈ひろぎん〉サステナブルローン(2021年12月創設)

カーボンニュートラル対応をはじめとするお取引先のサステナビリティへの取組みを資金面から支援する融資商品として、環境省等が定めるガイドラインに整合したファイナンスフレームワーク「〈ひろぎん〉サステナブルローン」※を2021年12月に創設し、そのもとで、「サステナビリティ・リンク・ローン」と「グリーンローン」の2商品をご用意しております。

※ファイナンスフレームワークのグリーンローン原則等に対する整合性について、株式会社格付投資情報センターより第三者意見を取得しています。

サステナビリティ・リンク・ローン	- 資金使途は限定せず、自社が掲げるESGやSDGsに関する目標(SPTs=サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)を設定し、達成した場合にインセンティブ(金利優遇等)を付与 - サステナビリティ・リンク・ローン導入によりESGやSDGsに積極的に取り組む旨を対外的にPR可能 - 設定する目標等にかかる外部レビューと年1回のレポートイングが必要
グリーンローン	- 国際原則や政府の指針に掲げるグリーンプロジェクトにかかる設備資金のみが対象 - グリーンローン導入により環境改善に積極的に取り組む旨を対外的にPR可能 - 融資金にかかる厳格な資金管理と、年1回のレポートイングが必要

[商品概要]

商品名	〈ひろぎん〉サステナブルローン	
	サステナビリティ・リンク・ローン	グリーンローン
取扱店	全店	
対象となる方	以下のすべてを満たす法人のお客さま	
	- ESGやSDGsに関する目標設定を行うこと - 外部レビュー※、年1回のレポートイング(広島銀行への進捗状況報告)を実施 ※原則ひろぎんエリアデザインにより実施	- グリーンプロジェクトへの設備投資を行うこと - 年1回のレポートイングを実施
お使いみち	運転資金・設備資金	グリーンプロジェクトにかかる設備資金
ご融資金額	30百万円以上	
ご融資期間	2年以上(固定金利は10年以内)	1年以上(固定金利は10年以内)
ご融資利率	広島銀行所定の金利	
	目標達成の場合、金利引下げ※を実施 ※金利引下げのみ、もしくは金利引下げ幅の一部を寄付するタイプのいずれかをご選択いただけます	—
ご融資形式	証書貸付・当座貸越	証書貸付
ご返済方法	広島銀行所定の審査によります	
担保・保証人		
取扱手数料	組成難易度に応じてスキーム構築手数料が必要となります	

	累計実績(2023年9月末時点)
〈ひろぎん〉サステナブルローン	28件

〈ひろぎん〉サステナビリティ・リンク・デリバティブ(2022年4月創設)

ESG投資の加速やSDGsの普及、国際的な脱炭素化の加速などを背景に、企業にとってもサステナビリティへの取組みが社会的要請事項となりつつあります。

広島銀行では、お客さまの為替リスクヘッジへの取組みとサステナビリティへの取組みを両面からご支援いたします。

商品の特長

- ①環境省等が定めるガイドラインに整合した商品です
 - ・本デリバティブで使用する外貨の使途（外国送金など）は、サステナビリティ関連の使途に限りません
 - ・ESGやSDGsに関する目標を設定いただきます
 - ・設定いただく目標等にかかる外部レビューと年1回のレポートングが必要です
- ②契約締結時に広島銀行よりニュースリリースを行い、お客さまのサステナビリティへの取組みのPRをご支援します

〔商品概要〕

商品名	サステナビリティ・リンク・デリバティブ（地域貢献型）	サステナビリティ・リンク・デリバティブ（為替優遇型）
対象となる方	以下のすべてを充たす法人のお客さま ・外為取引があり、かつ広島銀行のデリバティブ販売対象先の条件を満たすこと ・ESGやSDGsに関する目標設定を行うこと ・外部レビュー*と年1回のレポートングを実施すること ※原則、ひろぎんエリアデザインにより実施	
最低取引量	総交換金額 1 百万米ドル以上	
ご契約可能期間	2年以上、原則 5 年未満	
ご選択可能なデリバティブ商品	・通貨スワップ ・特約付連続型通貨オプション ・消滅条件付連続型通貨オプション（ヨーロッパ消滅条件のみ） ・消滅条件・特約付連続型通貨オプション（ヨーロッパ消滅条件のみ）	
取扱手数料	通常時総交換額×0.3円（取引条件に織り込み）	
外部レビュー	ひろぎんエリアデザインまたは外部格付機関が実施(ひろぎんエリアデザインの場合追加費用不要)	
目標未達成時の 寄付先、金額 (地域貢献型)	目標に関連ある先かつ利害関係のない先 年間交換金額×0.5円（目安）	—
目標達成時の 取扱手数料の返戻 (為替優遇型)	—	目標を達成した翌年の年間交換額×0.4円を広島銀行よりお支払させていただきます。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

〈ひろぎん〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス(2023年3月創設)

企業のサステナビリティに関連する取組みの分析からKPI設定・実践までを、資金調達とあわせてご支援する「〈ひろぎん〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を2023年3月に創設しております。

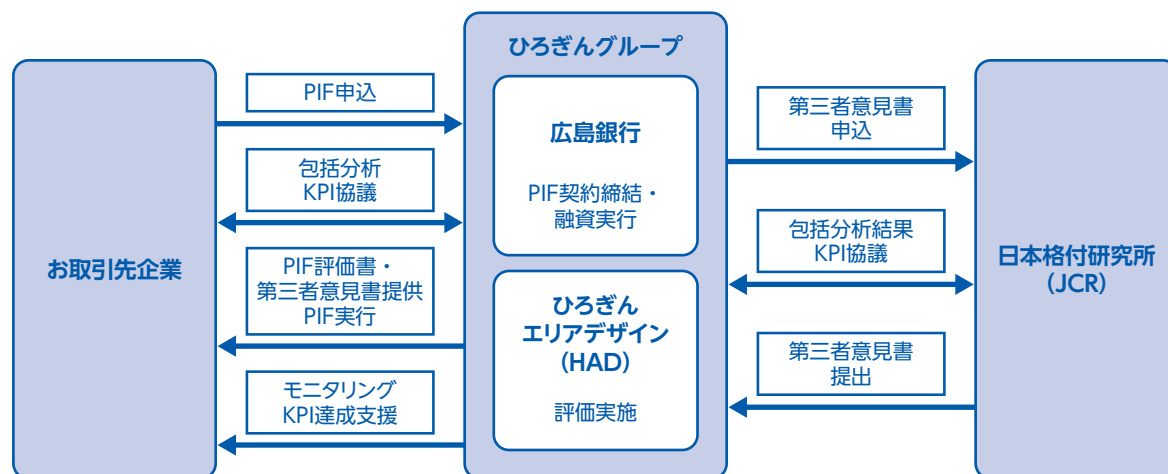
国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が策定したポジティブインパクト金融原則に基づき、グループ会社のひろぎんエリアデザイン株式会社が、企業のSDGsやESGに関連する取組みや本業との関連性等を分析し、事業活動が環境・社会・経済に与える影響(インパクト)を特定し、これをもとに設定したKPIの達成状況の定期的なモニタリングを広島銀行が実施いたします。なお、KPI達成に向けては、ひろぎんグループやアライアンス先のソリューション等をニーズに応じて活用し、ご支援いたします。

※ポジティブインパクト金融原則への適合性の確認と評価の透明性を確保するための第三者意見は、株式会社日本格付研究所(JCR)から取得します。

[商品概要]

商品名	〈ひろぎん〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス
取扱店	全店
対象となる方	SDGs/ESGに取組んでおり（もしくはこれから取組む予定であり）、以下をすべて満たす法人のお客さま ・外部評価を取得（KPI設定含む）し、対外公表すること ・設定した目標/KPIの達成状況へのモニタリングに対応できること
お使用みち	運転資金・設備資金
ご融資金額	1億円以上
ご融資期間	3年以上（固定金利の場合、10年以内）
ご融資利率	広島銀行所定の金利
ご融資形式	証書貸付
ご返済方法	広島銀行所定の審査によります
担保・保証人	
取扱手数料	組成難易度に応じて組成手数料が必要となります（JCRからの第三者意見取得費用を含みます）

[商品スキーム]



c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

お取引先とのリレーション強化により、お客さまが抱える課題や問題点を共有し、経営改善計画の策定支援から進捗状況のフォローを実施しております。また、お取引先の経営改善・事業再生・業種転換等の支援として、積極的に外部専門機関等との連携を深めており、加えて事業再生における高いスキルをもった人財の育成を図っております。

経営改善計画の進捗状況

ベンチマーク

定期的に経営改善計画の進捗状況をフォローすることにより、積極的にお取引先の経営課題の解決を図っております。

	2023年3月末時点
貸付条件の変更を行っている中小企業先数	1,375先
うち経営改善計画の進捗状況が好調または順調な先数*	398先

※売上高及び当期利益の進捗状況が、経営改善計画に対し80%以上のお取引先

最適な経営改善支援の選択・活用

お取引先の財務面だけでなく、売上げ増加や事業承継等の様々な経営課題の解決に向けて、必要に応じ、積極的に外部専門機関等の知見・ノウハウを活用した経営改善支援を行っております。

	2023年度上期実績
中小企業活性化協議会（相談持込先数）	9先
よらず支援拠点*	12先

※テレビ会議システムを活用した相談会を含む

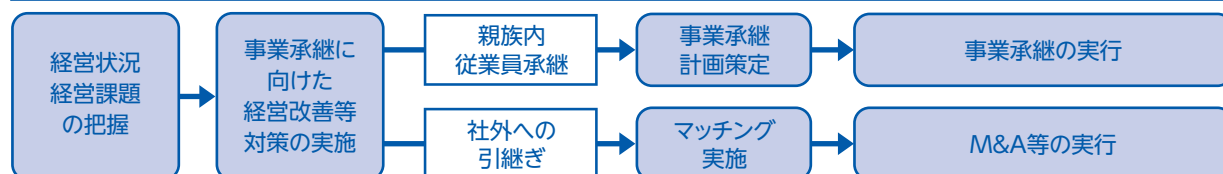
事業承継が必要なお取引先への取組みとして、コンサルティング業務を通じて事業や資産承継にかかる課題をお取引先と一緒に解決しております。

コンサルティング業務（事業承継）について

高齢化や後継者不足等、法人オーナーの重要な経営課題である「事業承継」について、コンサルティングを実施しております。

オーダーメイドのご提案から外部専門家との連携による対策実行までを一貫してご支援する「事業承継アドバイザリーサービス」と、最適な承継先のご紹介からM&Aの実行を一貫してご支援する「M&Aアドバイザリーサービス」を通じて、お取引先の円滑な事業承継の実現を目指しております。

事業承継の流れ



事業承継関連 支援企業件数	2023年度上期実績
事業承継アドバイザリーサービス成約件数	12件
M&A成約件数	12件

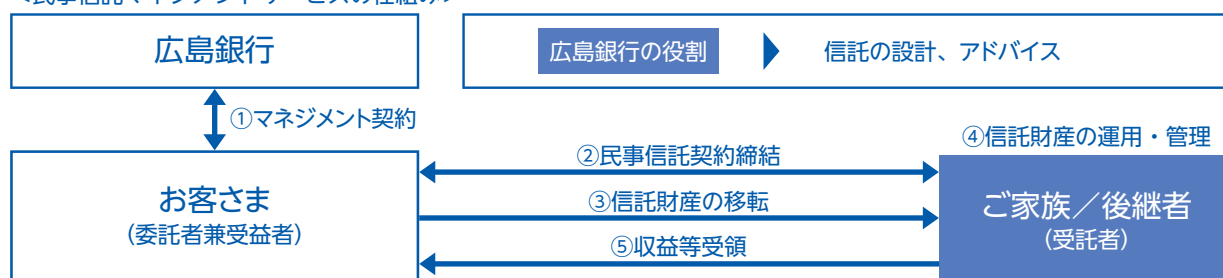
不動産や自社株式の円滑な承継を支援するサービスを提供しております。

民事信託マネジメントサービスについて

2016年8月からお客さまの次世代への円滑な資産承継や資産の有効活用等をサポートする「民事信託マネジメントサービス」の取扱いを開始しました。

年齢を重ね、認知症等で判断が難しくなった場合に備え、お客さまがご家族等の信頼できる相手に財産管理を任せる仕組みを提供することにより、お客さまのニーズに応じた柔軟な財産管理が可能となります。

<民事信託マネジメントサービスの仕組み>



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

d. 担保・保証に依存しない融資の取組状況

広島銀行では、2014年2月から適用が開始された「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を踏まえ、個人保証や不動産担保に依存しない融資の推進に取り組んでおります。

「経営者保証に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」）とは
中小企業の経営者等による個人保証における合理的な保証契約の在り方等を示すとともに、主たる債務の整理局面における保証債務の整理を公正かつ迅速に行うための準則を定めたものです。
日本商工会議所と全国銀行協会を事務局として、中小企業団体及び金融機関団体の関係者、学識経験者、専門家等が協議を重ね、2013年12月に策定されました。

この度、「経営者保証に関するガイドライン」を融資慣行として更に浸透・定着させていくため、その取組方針を定めております。

「経営者保証に関するガイドライン」を浸透・定着させるための取組方針

広島銀行では、お客さまの事業の内容や成長可能性等を適切に評価（事業性評価）し、お客さま本位の融資や本業支援を通じて地域産業の活性化に取組むとともに、本ガイドラインを踏まえた経営者保証に依存しない融資慣行の定着を図るため、原則、保証人を求めないものとします。

なお、経営者保証のご提供をお願いする場合には、経営者保証の必要性及び保証契約の変更や解除の可能性について、お客さまの知識、経験等に応じ、その理解と納得を得ることを目的とした説明を行い、その説明内容を記録するよう努めます。

また、お客さまからの保証債務整理の申出に際しては、一律に保証金額全額に対して行うものではなく、保証履行時の保証人の資産状況等を勘案した上で、履行の範囲を判断します。

金融仲介の取組状況を客観的に評価できる指標群（KPI）

■ 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合

	2023年度上期実績
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	66.5%

■ 事業承継時における保証徴求割合（4類型）

	2023年度上期実績
新旧両経営者から保証徴求	0.0%
旧経営者のみから保証徴求	6.9%
新経営者のみから保証徴求	54.9%
経営者からの保証徴求なし	38.2%

二. 地域の活性化に関する取組状況

当社はグループ一体となって、地方公共団体及び地域の事業者などと連携しながら、地域活性化のため、地域課題の解決に積極的に取り組んでいます。

(1) 地方創生専門コンサルティング会社を新設し、グループ連携を強化

ひろぎんエリアデザインの設立

- ・広島銀行やひろぎん経済研究所などが地方創生に関してこれまで培ってきた経験や実績を活かして、当社は2021年4月に100%出資の地域活性化に取り組むコンサルティング会社「ひろぎんエリアデザイン」を設立しました。引き続き、グループ会社間の連携強化を図り、各社の機能をフル活用しながら、地方公共団体や地域の事業者と協働して地域開発や観光振興、産業イノベーションの促進など、地方創生に貢献してまいります。

(2) 地域の事業者との連携強化

瀬戸内地域の観光産業活性化を企図する「せとうちDMO」との連携

- ・広島銀行は、瀬戸内地域の金融機関と共に「せとうちDMO」へ参画し、中核的役割の一端を担っています。せとうち観光サステナブルファンドを活用した資金支援や、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションと連携したプロダクト開発支援など、地域の観光関連事業者を多方面から支援しており、今後も観光産業の活性化に取り組んでまいります。

たびまちゲート広島を通じた地域経済活性・発展への取組み

- ・2019年10月1日、広島銀行は株式会社たびまちゲート広島へ資本参加し、地域商社事業部を発足させました。
- ・広島市平和記念公園レストハウスの運営や、当社本社ビル1階でのにぎわいエリアやライフスタイルショップ、カフェ等の運営を通じて、地域の特産品販売や商品開発などを行い、地域経済の活性化に取り組んでいます。

広島空港の民営化に参画

- ・広島銀行は、2021年7月1日に民営化された広島空港の運営主体となる広島国際空港株式会社に出資しています。
- ・「中四国の持続的成長を牽引し続ける圧倒的No.1ゲートウェイ」を将来ビジョンに掲げ、空港を起点とした地域内外のヒト・モノの流れを促すことで、広島空港の価値を最大化し、中四国が「世界に選ばれる目的地」となることを目指しています。

シトラスパーク瀬戸田の運営に参画

- ・ひろぎんエリアデザインは、株式会社マリモホールディングス、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションとともに、休園していた尾道市にあるシトラスパーク瀬戸田の活用事業に係る公募型プロポーザルに参加し、事業者として選定されました。
- ・事業者として選定されたことを受けて設立された株式会社せともすは、シトラスパーク瀬戸田を「身近に、誰でも、気軽に、安心して、楽しめる」公園として再生させるとともに、観光消費額の伸び悩みやレモン農家の事業承継など瀬戸田町が抱える地域課題の解決を通じた地域活性化への貢献を目指しています。
- ・また、2022年8月に、公園内に「レモンファームグランピングしまなみ」を開設しました。瀬戸田町の特産品である柑橘の収穫体験や瀬戸内の多島美をお楽しみいただけます。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

(3) ファンド出資を通じた地域活性化・再生事業への参画

- ・2020年7月に、地域の観光事業活性化支援のため、当社の投資専門子会社「ひろぎんキャピタルパートナーズ」が運営するファンドを通じて、広島県廿日市市宮島町の「みやじまの宿 岩惣」を運営する伊都岐観光株式会社へ出資しました。また、2022年3月に一般財団法人民間都市開発推進機構及び広島銀行を含む地域金融機関等が出資するファンドを通じて、広島県尾道市のお老舗旅館「西山別館」を運営する株式会社せとうち旅館へ資金支援を行いました。
- ・今後もファンドを通じて、地域の活性化・再生に資する事業へ参画してまいります。

(4) 複数拠点の運営を通じて、にぎわいや回遊性を創出

- ・当社は、地域商社を通じた広島市平和記念公園レストハウス及び当社本社ビル1階のにぎわいエリアの運営やヒルトンホテルの誘致支援など、広島市を中心とするエリアの施設運営に携わってきました。加えて、三原市の広島空港の民営化や、尾道市の複数施設の運営にも携わるなど、引き続き、広島県及び瀬戸内地域のにぎわい創出・回遊性向上に寄与し、地域の活性化を加速させてまいります。
- ・当社本社ビルは、1階を地域の方々が気軽に集えるオープンスペースとし、カフェや物販、イベントスペースを設置しています。広島市内中心部での新たなにぎわい創出や、地域活性化に向けた取組み等が評価され、株式会社日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会主催の第35回日経ニューオフィス賞において、中国ニューオフィス推進賞<中国経済産業局長賞>を受賞しました。

広島市平和記念公園レストハウス

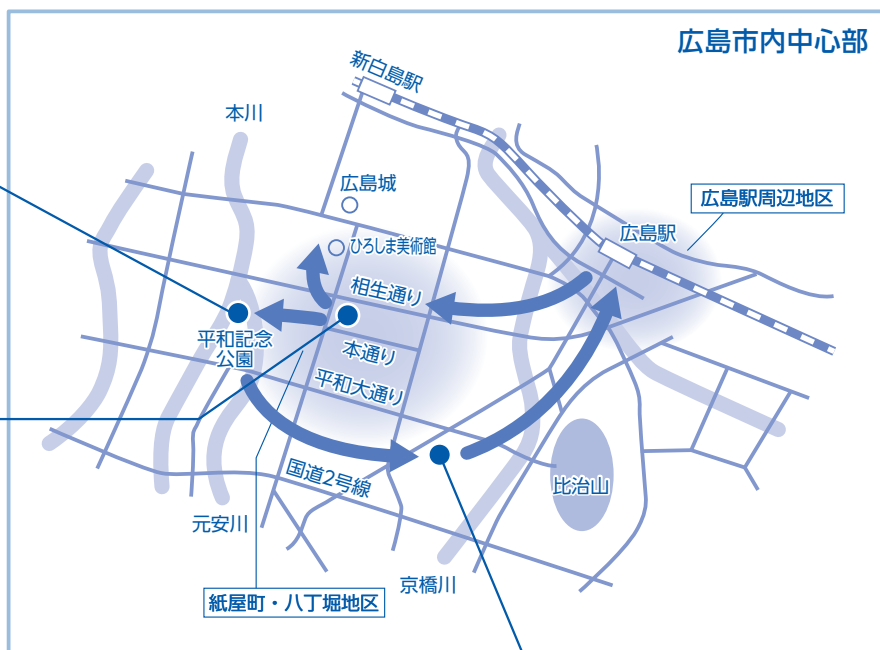


ひろぎんホールディングス
本社ビル



第35回
日経ニューオフィス賞

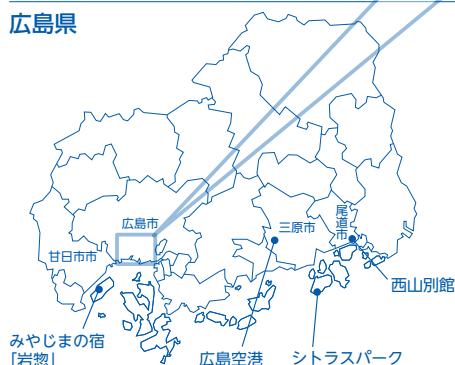
中国ニューオフィス推進賞<中国経済産業局長賞>を受賞いたしました



ヒルトン広島
(2022年10月開業)



広島県



(5) 地方公共団体等との連携・協業

行政との連携強化

連携協定の締結

広島銀行は、地方公共団体との包括的な連携のもと、地方創生に係る様々な分野で相互に協力し、協働した取組みを行うことにより、地方創生の実現に資することを目的とした連携協定を締結しております。

地方公共団体	内容
広島市	地域活性化連携協力に関する協定
福山市	地方創生に係る包括連携協定
福山市ほか	福山駅前再生に向けた福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizを活用した連携に係る覚書
備後圏域連携協議会	備後圏域連携中枢都市圏における地域包括ケアシステムの構築に係る協定
呉市	地方創生に係る包括連携協定
東広島市	東広島市ビジネスサポートセンターHi-Bizとの業務連携・協力に関する覚書
庄原市	地方創生に係る包括連携協定
広島県	外国人材活躍促進に向けた業務連携に関する協定
広島県	建築物の木材利用促進に関する協定
広島県ほか3団体	新たな産業・事業者創出に向けた取組みに関する相互連携協定
広島労働局・広島県	働き方改革に係る連携
竹原市	地方創生に関する包括的連携協定

人事交流

広島銀行は、広島県、広島市及び福山市と人事交流を行い、各地方公共団体の目指す地方創生の実現に向け、行政との連携を更に強化しております。

交流先	交流先の所属	広島銀行における交流人数
広島県	総務局、商工労働局	3名
広島市	経済観光局	1名
福山市	企画財政局	1名

地方公共団体との主な連携取組状況

広島銀行は、広島県内の地方公共団体と連携し、地域社会の課題解決に向けたソリューションを提供しております。

地方公共団体	地方公共団体の主要施策	ソリューションの提供内容
広島県	都心活性化	内閣府・国土交通省が認定する「広島県PPP/PFI地域連携プラットフォーム」を広島県と共同で設立し、セミナーの開催や個別案件に関する官民対話を実施
広島市	都心活性化	広島市中心市街地における官民連携のまちづくり組織（広島都心会議）の運営を支援
福山市	都心活性化	福山市と「福山市公民連携事業推進プラットフォーム」を設立し、構成団体としてPPP/PFI事業に関する勉強会を開催
広島県	まちづくり	県内各都市において、地域の方々と共にまちの魅力を発信して求心力を高めながら、まちとその周辺部に暮らす選択肢を提案する官民連携プロジェクト「DIG: R HIROSHIMA（ディグアールヒロシマ）」に参画
呉市	まちづくり	呉駅周辺地域総合開発（第1期）の実施事業者である「くれみらい」コンソーシアムに参画し、事業スキームの構築や事業計画の策定を支援
廿日市市	まちづくり	平良丘陵開発観光交流エリアまちづくり協議会に参画（ひろぎんエリアデザインが副会長に就任）
福山市	移住・定住	新たな奨学金制度を対象とした専用奨学ローンを創設し、持続的発展に必要な人材育成や確保を支援
東広島市	産業イノベーション	地域新電力会社（東広島スマートエネルギー株式会社）の業務支援
県内23市町	保健・福祉	各地域包括支援センターと連携した高齢者見守りネットワークへの積極的な参画により、高齢者が安心して暮らせる社会づくりや高齢化社会に適応した金融サービスを提供

行政からの受託案件

ひろぎんエリアデザインを中心として、行政から多岐にわたる案件を受託しております。

行政機関	案件名
中国経済産業局	自動車関連産業における「攻めのM&A活用」に向けた可能性調査
広島県	スタートアップ共同調達推進事業管理・運営業務
広島県	医療機関再編による影響が予想される地域への対応・土地活用のあり方検討業務
広島県	女性活躍推進に係る企業課題解決支援研修等企画・運営業務
広島市	広島広域都市圏産業振興研究会観光振興部会の運営等業務
呉市	観光推進団体構築支援業務
福山市	地域資源海外販路開拓事業

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

定住支援に関するローン

広島銀行では、Uターン者・Iターン者の定住支援を目的とした専用ローンを取扱っており、移住希望者への支援体制の充実を図ることで、地域コミュニティの活性化を目指します。

[商品概要] 詳しくは、店頭の商品概要説明書をご用意しております。

商品名	〈ひろぎん〉定住促進ローン		
対象となる方	以下をすべて満たす個人のお客さま ①借入時年齢が満20歳以上71歳未満の方 ②Uターン・Iターン者で、対象市町村の定住に関する助成金等の認定者 ※移住に伴い移住前の勤務先を退職する場合は、新たな職に就くことが決定・内定していることを確認できる場合に限る		
お使いみち	Uターン・Iターン先に移住・定住するための必要資金	ご融資期間	1年以上20年以内 ※最長12ヵ月間の元金据置可
ご融資金額	10万円以上1,000万円以下	ご融資利率	広島銀行所定の金利(変動金利)

(6) ビジネスマッチング業務の推進

- ・広島銀行では、金融面からのご支援に加えて、直接お取引先のビジネスのお役に立てる活動にも積極的に取り組んでおります。他の地方銀行や外部機関等との連携により、商談会開催など様々な機会のご提供に加え、個別のお取引先のビジネスマッチングニーズにもお応えしております。

地方銀行フードセレクションの開催

- ・お取引先のビジネス展開をサポートするため、全国の地方銀行及びリックキービジネスソリューション株式会社と共催し、全国規模の食の商談会を行っております。
- ・地域の食材に特化した商談会として、地方の食材サプライヤーと全国の食品担当バイヤーの出会いの場を提供しております。
- ・2023年10月3日、4日に東京ビッグサイトにて商談会を実施し、全国から874社の出展があり、6,782名のバイヤーが来場されました。

(参考) 産学官との連携強化

- ・産学官が、相互に保有する情報やノウハウを利用し、協力し合う体制を構築するため、その連携強化に積極的に取り組んでおります。

	2023年度上期実績
大学研究シーズと企業ニーズのマッチング件数 〔地元9大学（広島、県立広島、広島市立、広島経済、広島工業、広島修道、広島国際、近畿、福山）との産学連携協定を締結〕	16件
地元大学への講師派遣	3回

(7) 海外展開支援の推進

- ・各国の渡航規制が緩和され、お取引先の海外ビジネスが活発化する中、越境ECを活用した自社での貿易取引不要の海外販路拡大支援や、各種補助金を活用した海外展開支援を提携機関との協働により実施しております。
- ・また、「〈ひろぎん〉リモート海外出張サービス」による、海外駐在員事務所とのオンライン面談を活用した海外展開支援を推進しております。

〈ひろぎん〉リモート海外出張サービス

海外駐在員事務所や提携機関とのオンライン面談を活用した「〈ひろぎん〉リモート海外出張サービス」により、お取引先の海外展開支援を実施しております。

サービス概要	詳細内容		回数等 (上限)	費用
海外駐在員事務所、外部コンサル・提携金融機関等とのオンライン面談	海外ビジネスに関する現地の最新情報について 情報交換を実施		4回／月	11,000円／月 (消費税込)
	駐在員事務所	対象エリア (その他の地域については要相談)		
	上海	中国		
	バンコック	タイ		
	シンガポール	シンガポール、マレーシア、 インドネシア		
	ハノイ	ベトナム		
海外調査レポートの提供	外部情報データベースから取得した情報による 調査レポート		1件／月	